

シリコンスタジオ株式会社 システム構築事例

2005年6月1日

近鉄ケーブルネットワーク様 サーバー型 CATV 番組送出システム

～自動送出システムを構築～

近鉄ケーブルネットワーク株式会社(KCN)様は、奈良県中部と京都府南部地域を中心にサービスを展開しているケーブルテレビ事業者です。これまでは自主放送番組を放送用アナログVTR(ベータカムなど)で自動送出していましたが、この度システム全体をリニューアルしデジタル化を図るにあたり、弊社がシステム設計を行い2003年12月納品いたしました。

主なシステム機器は、番組送出用ビデオサーバー MSB-380(日本SGI様)、自動番組送出コントローラー ADC-50(コンドーブロードキャスト様)、DVCAM VTR DSR-1500A(ソニー様)、文字放送送出装置 IBS(レグルス様)です。

MSB-380は放送局などに採用されている放送用ビデオサーバーで、MPEG-2/DVCPRO/DVCPRO50/MXFなど放送システムでは一般的なフォーマットをサポートしており、本システムではDVCPROを採用しています。

MSB-380への番組素材の転送方法は、DVビデオカメラなどで収録した素材をリア/ノンリニアシステムで編集し、映像/音声/メタ情報などを自動番組送出コントローラー経由でMSB-380に登録するVTRライクな方法のほか、県内に張り巡らされた光ケーブルネットワークを利用して遠隔地でノンリニア編集されたデータをFTP転送によりMSB-380に登録する方法も可能なようにシステム設計しました。これにより、これまで人手を介してテープの移動などを行っていた方法に比べ、格段に時間とコストの節約ができることになりました。

2004年4月よりMSB-380で自主放送の送出を開始し、KCN様には高画質で信頼性の高いサーバーでの運用に満足していただいております。



マシンルーム内 機器



SGI社 ビデオサーバー
MSB-380

■お問い合わせ:

シリコンスタジオ株式会社
インテグレーション事業部

TEL: 03-5488-7070 (代表) FAX: 03-5488-7433

URL: <http://www.siliconstudio.co.jp/>

E-Mail: sales@siliconstudio.co.jp